

2025.6.1

第14号

広報

せきかわ連合

子どもたちに残す「農地と用水」



発行 関川地区土地改良区連合
責任者 理事長 野口 和広
〒943-0185
新潟県上越市大字長面14番地1
TEL 025-524-8800
FAX 025-522-5724
URL <http://www.sekikawarengo.com>
E-mail info@sekikawarengo.com



焼山
(標高2400m)

<表紙写真紹介>

- ・笹ヶ峰ダムと周辺の山々 (R7.4.5撮影) 中央
- ・満水の笹ヶ峰ダム (R6.5.22撮影) 左上

笹ヶ峰ダム積雪状況

笹ヶ峰ダム周辺では平年よりも多く降雪があり、最大積雪量も一時4mを超えました。4月1日現在でも平年値と比べると多い状況になっております。

年	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年	平年
最深積雪深	310	526	190	266	436	316
4/1積雪深	130	235	65	130	260	232

笹ヶ峰ダム貯水計画

5月上旬より貯水を開始し、5月中旬に満水にして管理を行います。

本年度は積雪が多く雪解けの水も豊富にありますので、貯水と代掻き用水には問題ないと思われませんが、夏場の用水の安定供給のため引き続き節水のご協力をお願いします。

関川地区土地改良区連合 第54回通常議員総会(R7.3.18)理事長挨拶

第54回通常議員総会開会にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

日頃より、関川地区土地改良区連合の事業運営・推進にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当関川地区土地改良区連合は、三土地改良区（関川水系、和田、水上）を所属土地改良区とし、笹ヶ峰ダム管理業務のうち、ダム操作、観測測定、機器保守点検等について県から業務委託を請けて行っています。

さらに、国営事業により造成・改修された幹線用水路、頭首工等の管理についても、農林水産省北陸農政局からの管理委託を受けて行っているところであります。

さて、令和6年は梅雨明けが例年より遅い8月1日になり、梅雨明けと同時に笹ヶ峰ダムからのかんがい放流を開始しました。梅雨明け後も、令和5年同様に気温の高い日が続きましたが、梅雨明けが遅かったことと、時折、適度な降雨もあり、農業用水は支障なく供給できたものと考えています。

なお、今冬の笹ヶ峰ダムは平年より積雪が多く、平成30年以降では、最多の積雪となっています。このため春先の農業用水は十分に確保できるものと思われませんが、現在、地球規模で温暖化が進んでいるため、令和5年と同様に夏季に高温、少雨の異常気象が発生する可能性を否定できないため、関川地区土地改良区連合としては、農業用水の確保について最大限の努力を払う必要があると強く認識しています。

また、農業水利施設についても老朽化対策を進め、防災・減災対策により災害に対するリスクを軽減し、食料を持続・安定的に生産・供給することが重要です。

しかしながら、昨今の農業農村を取り巻く環境は、農業従事者の高齢化、担い手の不足など厳しい状況となっています。

さらに、最近では日本各地で大規模な地震が頻発しています。当地域の高田平野東縁断層帯は、今後30年の間に地震が発生する可能性が、国内の主な活断層の中では高いグループに属しています。今後、より一層の危機管理の強化が重要と考えております。

近年は水利施設の老朽化に伴う機能低下や故障等により維持管理費が増大しております。特に本地域に広がる農地約5,800haの重要な水源施設である笹ヶ峰ダムは、設備の老朽化が進んだことから、国営かんがい排水事業「関川用水地区」により設備の改修・更新工事等が実施されてきましたが、今年度に事業完了を迎えることとなりました。

また、ダム貯水池内の堆砂は、多発する豪雨により増加していることから、現時点で有効貯水量の約1割が減少しており、今後も毎年2万m³程度が減少する予測となっています。

このままの状況であると、近い将来、ダムの貯水容量不足の発生が懸念されます。

早期の堆砂対策着手に向け、積極的に農林水産省並びに県へ働きかけていく必要があると考えています。

このような情勢ではありますが、関川地区土地改良区連合は、用水の安定供給に向け、多くの先人が遺してくれた笹ヶ峰ダムや野尻湖をはじめ、幹線用水路を適切に維持管理し、後世へ引き継ぐことが使命であると考えています。



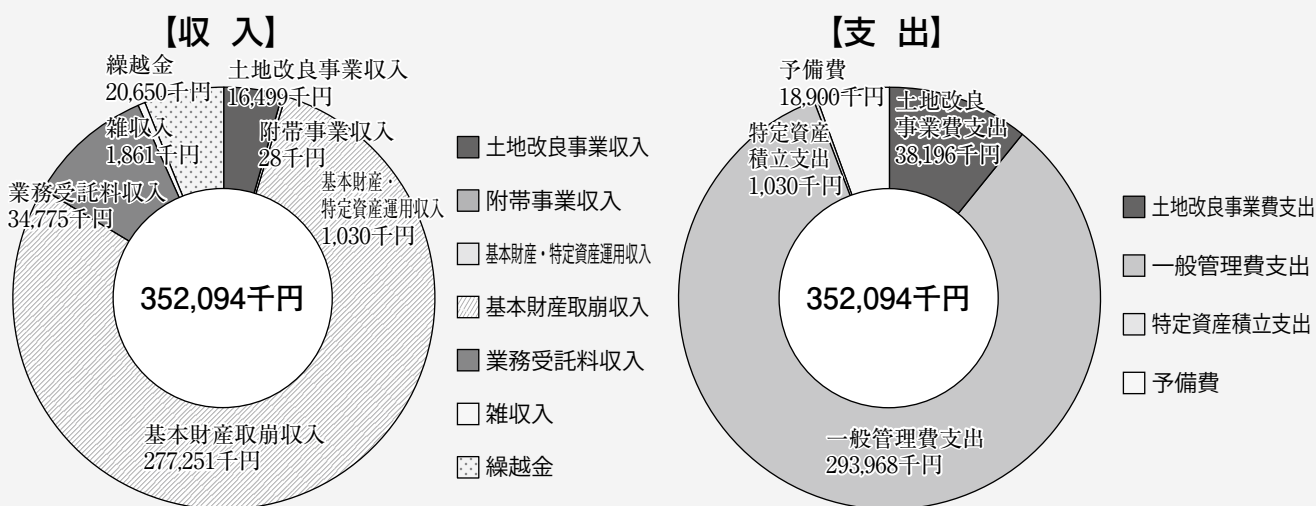
関川地区土地改良区連合
理事長
野口 和広

令和7年度事業計画及び予算

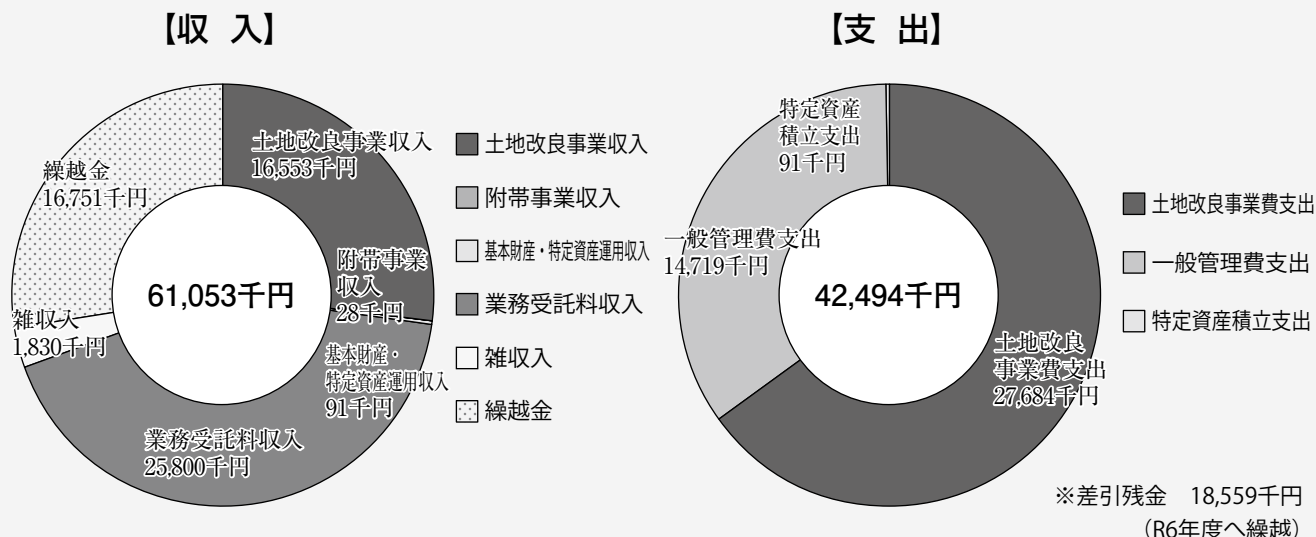
事業計画

- 1 国営関川用水土地改良事業及び直轄地すべり対策事業の促進
・国営土地改良事業関川用水地区推進協議会を主体に国等へ要請
- 2 笹ヶ峰ダムの抜本的な堆砂対策について
・毎年2万m³の堆砂の増加が想定される中、抜本的対策の早期実施を国・県へ要請
- 3 笹ヶ峰ダムの管理について
・近年の渇水等の異常気象に備えたダム貯水計画と、万全な用水の供給体制の構築

令和7年度一般会計予算計画



令和5年度一般会計決算報告



国営関川用水農業水利事業

現在、国営関川用水農業水利事業により、ダム施設、幹線用水路等の改修工事が進められております。本事業での改修工事も令和7年度で完了を迎えます。

<R6年度主な実施工事>

▼旧中央管理所撤去工事

(旧中央管理所の中にあった設備機能については関川水系土地改良区内の中央管理室に移設更新し運用しております)



撤去工事前



撤去工事後

※この他にもダム周辺整備工事、放流副ゲートスクリーン改修工事（R7年度へ継続工事）、幹線用水路ゲート補修工事（R7年度へ継続工事）等の工事を実施しました。

※洪水吐放水路の除雪を行いました※

今冬は例年より積雪が多く、笹ヶ峰ダムの洪水吐放水路も雪に埋もれてしまいました。このままの状態では洪水吐放流が始まると水路の側壁から水が溢水する恐れがありますので、水が流れる道を確保するために3月下旬に地元業者により3年振りに除雪を行いました。



除雪作業前



除雪作業中



除雪作業後



除雪作業完了